

①施策の目的等

施策の名称	施策 I-5-3 UIターンの促進
目的	UIターン希望者に対し、総合的な定住情報を提供するとともに、産業体験や無料職業紹介による就業支援等により、定住の促進を目指します。

②成果参考指標の目標(実績)と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
UIターン者受入数	目標値	(100.0)	200.0	300.0	400.0	500.0	人増	UIターン希望者の産業体験終了後の年間定着者数	目標値		53.0	53.0	53.0	53.0	人以上
	取組目標値								取組目標値						
	実績値	(140.0)							実績値	47.0					
	達成率	140.0	-	-	-	-			達成率	-	-	-	-	-	
島根ふるさと情報登録事業の登録者数	目標値	(1200.0)	1,650.0	2,100.0	2,550.0	3,000.0	人	UIターン希望者のための無料職業紹介による年間就職決定者数	目標値	186.0	192.0	198.0	204.0	210.0	人
	取組目標値								取組目標値		260.0	270.0	270.0	270.0	
	実績値	(1265.0)							実績値	255.0					
	達成率	105.5	-	-	-	-			達成率	137.1					
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明(任意記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果参考指標「UIターン者受入数」のH27年度実績は、以下のとおり推計して算出した。 理由：UIターン者受入数の把握・集計方法をH27年度から変更したため。 算出方法：(H26の県外からの転入者総数13,146人)×(H27のUIターン者受入数4,252人÷H27の県外からの転入者総数13,592人) = 4,112人 (=H26のUIターン者受入数推計値)。よって、H27年度実績値(推計)は、4,252(H27) - 4,112(H26) = 140人</li> <li>成果参考指標「無料職業紹介による年間就職決定者数」については、既に31年度の目標値を上回っているため、次のとおり取組目標値を定めた。 職業紹介担当者一人あたり年間最大マッチング数40人×H28担当者5.5人役+「くらしまねっ」システムによる自動マッチング数40-260人 なお、H29年度以降は、新規担当者を1名増させることにより、取組目標値を270人に引き上げる。</li> </ul>														

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> <li>UIターン者数については、これまで増加傾向で推移している。 またH27年度のUIターンの傾向をみると、20代から30代の若い世代の割合が約50%と高い数値であった。 産業体験事業の認定者については、H21年度から増加傾向にあり、H27年度では83人と増加しており、定着率も直近5年間の平均で70%台と高い値を維持している。</li> <li>島根ふるさと情報登録事業の登録者については、近年登録者が増加している。(新規登録者) H25 128人 → H26 392人 → H27 376人</li> <li>UIターン無料職業紹介就職決定者数については、H23年度実績である88人から4年連続で前年度と比べ増加している。</li> <li>しまね田舎ツーリズムの体験施設数については、H26年度末までに着実に増加してきたが、H27年度末に実践者の高齢化や消防法改正による火災報知器設置義務などにより減少があった。</li> <li>UIターン向け住宅として、平成5年から累計1,310戸の住宅建設支援を行い、入居率は91%で入居希望者も多く、市町村から建設支援の要望も継続して寄せられている。</li> </ul>
---	--

④今年度末の施策目的の達成度予測

28年度の施策目的の達成度予測	判断	その理由
A:達成できる B:概ね達成できる(見直す点がある) C:達成は困難	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>UIターン者数については、これまで増加傾向で推移している状況であり、平成28年度も前年同期と比較して増加している。</li> <li>産業体験事業については、近年の定着率は順調に増加している。</li> <li>島根ふるさと情報登録事業の登録者については、目標どおり数字が伸びてきている。</li> <li>UIターン無料職業紹介就職決定者数については、近年増加傾向にある。</li> <li>UIターン者向け住宅については、市町村から多数要望が寄せられており、供給戸数の増加が見込まれる。</li> <li>しまね田舎ツーリズムの体験施設数については、消防法の改正や、体験施設を運営する実践者の高齢化によって減少しており、目標達成が困難になっている。</li> </ul>

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況(予測) A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由(④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載)
	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>定住の促進については、ふるさと島根定住財団、市町村、県、関係機関とのさらなる連携により、受け入れ環境の整備、情報発信力の強化及びワンストップ対応など各種定住施策の一層の充実により目標を達成は可能。</li> <li>しまね田舎ツーリズムの体験施設については、今後新規実践者の獲得強化を図る。</li> </ul>
(2)施策の目的達成に向けての課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>UIターンの取り組みに対する全国的な自治体間競争が激化している中、他の自治体とは異なる支援体制の差別化を図っていかねばならない。</li> <li>UIターン希望者が、島根県への移住を決めた際に情報不足や受入時におけるトラブル等が生じること無く、スムーズに移住できるような支援事業の整備が必要であり、加えてUIターン希望者の多種多様なニーズの把握と取組みが課題となる。</li> <li>首都圏における移住希望地ランキングで島根県が上位にランクされるなど島根県への移住希望者は増加していくと考えられることから、産業体験事業や住環境整備などの量的なニーズへの対応が課題となる。</li> </ul>

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ふるさと回帰志向」などの社会経済情勢の変化がある一方で、全国のUIターン者獲得競争が激化していることから、ふるさと島根定住財団、市町村及び関係機関と一丸となり、「オールしまね」で今後も丁寧できめ細かな対応を行っていく。</li> <li>特に「情報発信、相談/誘致、体験/交流、受入、フォローアップ」の各ステップを一貫して行う取組みをこれまで以上に進めるとともに、UIターン希望者が真に必要なとしている支援を着実に実施していく。</li> <li>UIターン希望者に対して、住宅本体の性能だけでなく、住環境や利便性など(小さな拠点づくり)にも配慮した住宅の整備を行っていく。</li> <li>しまね田舎ツーリズムの体験施設数を増加させるため、誰でも参加できる研修会の内容を充実させるとともに、新規加入に向けた情報発信と個別相談を強化していく。</li> </ul>
---------------------	---

施策評価シート別紙1(5以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

施策の名称	施策 I - 5 - 3 Uターンの促進
-------	----------------------

②総合発展計画に定める成果参考指標の目標(実績)

項番	指標名等	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
5	しまね田舎ツーリズムの体験施設数	目標値	298.0	311.0	324.0	337.0	350.0	施設
		取組目標値						
		実績値	242.0					
		達成率	81.3	-	-	-		%
6		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
7		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
8		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
9		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
10		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
11		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
12		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策 I - 5 - 3 Uターンの促進
-------	----------------------

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	ふるさと島根定住推進事業(Uターンのしまね推進事業)	総合的な定住情報を提供するとともに、産業体験や無料職業紹介などにより、定住の促進を目指す。	136,587	130,329	しまね暮らし推進課
2	ふるさと島根定住推進事業(田舎ツーリズム推進事業)	都市等と農山漁村との体験交流や地域活性化に向けた活動が活発に行われる。	17,314	32,687	しまね暮らし推進課
3	ふるさと島根定住推進事業(地域づくり活動総合支援事業)	県民のユニークな発想や企画力を生かして、地域課題の解決や地域の活性化につながる公共性、公益性の高い活動を一層充実させ、県民の総力を結集した地域づくりを行う。	28,896	29,163	しまね暮らし推進課
4	しまね定住推進住宅整備支援事業	島根に回帰するUターン者や親世帯から独立する子育て世帯等を対象とした賃貸住宅を整備することにより定住の促進を図る。		125,400	建築住宅課
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					